

— 令和4年度 —  
**業績のご報告**

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日



日光連山とSL大樹

あなたとこの街と…  
 **鹿沼相互信用金庫**

# 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部	金額
現金	2,567,793
預け金	77,049,207
買入金銭債権	4,009,737
金銭の信託	10
有価証券	31,898,708
国債	6,002,944
地方債	15,468,790
社債	1,776,662
株式	77,154
その他の証券	8,573,156
貸出金	107,487,328
割引手形	488,918
手形貸付	9,145,540
証書貸付	94,147,257
当座貸越	3,705,611
その他資産	1,004,743
未決済為替貸	23,867
信金中金出資金	731,000
未収収益	188,145
その他の資産	61,730
有形固定資産	3,384,758
建物	1,368,594
土地	1,719,496
建設仮勘定	152,817
その他の有形固定資産	143,848
無形固定資産	34,016
ソフトウェア	29,171
その他の無形固定資産	4,845
前払年金費用	50,750
繰延税金資産	498,061
債務保証見返	383,986
貸倒引当金	△ 652,884
(うち個別貸倒引当金)	△ 578,499
投資損失引当金	△ 3,207
資産の部合計	227,713,011

負債の部及び純資産の部	金額
預金積金	222,860,541
当座預金	5,817,470
普通預金	126,965,095
貯蓄預金	474,561
通知預金	218,687
定期預金	84,963,247
定期積金	3,432,589
その他の預金	988,890
借入金	-
借入金	-
その他負債	265,926
未決済為替借	36,795
未払費用	85,705
給付補填備金	2,802
未払法人税等	4,153
前受収益	32,278
払戻未済金	13,432
払戻未済持分	8,699
職員預り金	34,558
資産除去債務	4,970
その他の負債	42,529
賞与引当金	43,984
退職給付引当金	-
役員退職慰労引当金	83,058
偶発損失引当金	37,741
睡眠預金払戻損失引当金	7,557
債務保証	383,986
負債の部合計	223,682,796
出資金	1,435,366
普通出資金	1,435,366
利益剰余金	3,946,116
利益準備金	967,958
その他利益剰余金	2,978,158
特別積立金	2,305,000
当期末処分剰余金	673,158
処分未済持分	-
会員勘定合計	5,381,482
<small>その他の有価証券評価差額金</small>	△ 1,351,267
純資産の部合計	4,030,214
負債及び純資産の部合計	227,713,011

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

# 損益計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

(単位：千円)

科目	金額	
経常収益		2,532,167
資金運用収益	2,124,860	
貸出金利息	1,690,689	
預け金利息	130,290	
有価証券利息配当金	246,251	
その他の受入利息	57,629	
役務取引等収益	275,283	
受入為替手数料	87,243	
その他の役務収益	188,039	
その他業務収益	43,790	
外国為替売買益	-	
国債等債券売却益	3,080	
国債等債券償還益	-	
その他の業務収益	40,710	
その他経常収益	88,232	
貸倒引当金戻入益	-	
償却債権取立益	84,517	
株式等売却益	1,906	
金銭の信託運用益	-	
その他の経常収益	1,808	
経常費用		2,435,053
資金調達費用	10,834	
預金利息	9,894	
給付補填備金繰入額	761	
借入金利息	-	
その他の支払利息	178	
役務取引等費用	233,563	
支払為替手数料	8,589	
その他の役務費用	224,974	
その他業務費用	182,812	
外国為替売買損	-	
国債等債券売却損	164,389	
国債等債券償還損	18,220	
その他の業務費用	203	
経費	1,788,803	
人件費	1,190,322	
物件費	538,388	
税金	60,092	
その他経常費用	219,038	
貸倒引当金繰入額	172,859	
貸出金償却	18,117	
株式等売却損	-	
株式等償却	-	
その他資産償却	-	
その他の経常費用	28,061	
経常利益(又は経常損失)		97,114
特別利益		-
固定資産処分益	-	
その他の特別利益	-	
特別損失		1,195
固定資産処分損	1,195	
減損損失	-	
その他の特別損失	-	
税引前当期純利益(又は税引前当期純損失)		95,918
法人税、住民税及び事業税		5,190
法人税等調整額		△157,049
当期純利益(又は当期純損失)		247,777
繰越金(当期首残高)		425,380
当期末処分剰余金(又は当期末処理損失金)		673,158

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

# 剰余金処分計算書

(単位：円)

科目	金額
当期末処分剰余金	673,158,317
剰余金処分数額	58,577,938
利益準備金	25,000,000
普通出資に対する配当金	(年 2.0 %) 28,577,938
特別積立金	5,000,000
うち創立 100 周年事業積立金	5,000,000
繰越金 (当期末残高)	614,580,379

以上のとおりであります。

令和 5 年 6 月

## 鹿沼相互信用金庫

理事長 橋本 公之  
常務理事 大貫 泰二  
常勤理事 高山 明久  
常勤理事 川田 茂行  
常勤理事 飯塚 俊行  
常勤理事 福田 重考  
常勤理事 丸山 英三  
理事 齋藤 英夫

以上、監査の結果適正であることを認めます。

常勤監事 寺崎 浩文  
監事 大貫 和裕  
※監事 大貫 林一郎

(注)※は、信用金庫法第 3 2 条第 5 項に定める員外監事です。

### 独立監査人による監査

貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分については、信用金庫法第 3 8 条の 2 第 3 項の規定に基づき、小高公認会計士事務所 小高和昭公認会計士の監査の結果、適法と認められております。

# 自己資本比率

自己資本比率は、下記の計算式のように、リスク・アセット等に対する自己資本額の比率であり、金融機関の基礎体力、つまり、健全性をみる上で最も代表的かつ重要な指標です。この比率の国内基準は4%と定められています。 (単位：百万円・%)

項 目	令和5年3月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	5,352
うち、出資金及び資本剰余金の額	1,435
うち、利益剰余金の額	3,946
うち、外部流出予定額(△)	28
うち、上記以外に該当するものの額	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	112
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	112
うち、適格引当金コア資本算入額	—
適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置(自己資本比率改正告示附則第3条第7項)によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、経過措置(自己資本比率改正告示附則第4条第3項)によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置(自己資本比率改正告示附則第5条第5項)によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
コア資本に係る基礎項目の額	(イ) 5,465
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	34
うち、のれんに係るものの額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	34
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	56
適格引当金不足額	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—
前払年金費用の額	36
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	—
特定項目に係る10%基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—
特定項目に係る15%基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—
コア資本に係る調整項目の額	(ロ) 126
自己資本	
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ) 5,338
<b>リスク・アセット等 (3)</b>	
信用リスク・アセットの額の合計額	55,294
資産(オン・バランス)項目	54,920
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△285
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置(自己資本比率改正告示附則第12条第6項)を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いず算出したリスク・アセットの額を控除した額	△285
うち、上記以外に該当するものの額	—
オフ・バランス取引等項目	373
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,266
信用リスク・アセット調整額	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ) 59,561
自己資本比率	
自己資本比率((ハ)/(ニ))	8.96%